

令和元年度 ふるさと創生基金事業実行委員会

実施事業提案書

事業内容

事業名	令和元年度・合併10周年記念事業
事業の目的	元号も変わり、合併10周年を迎える節目の年となることから、川口地域の「魅力あふれるまちづくり」のさらなる推進を目指して、各種記念事業を実施する。
事業内容	<p>[事業の内容] 合併10周年記念事業 将来にわたり住民一人一人が自信と誇りを持ち続けることができる魅力あふれるまちづくりのさらなる推進を図る契機とするため、市（川口支所）及び市民が一体となって各種合併記念事業を実施し、市民の郷土意識の醸成を図る。</p> <p>[事業スケジュール] 実行委員会の設置（7月下旬） 実施事業の検討・決定（7月下旬～） 事業の実施（年度内） 実施事業については、地域委員等から提案のあった関連事業についても実行委員会で検討する。</p> <p>[概算事業費] 1,577千円</p> <p>[事業実施に欠かせないキーマンや関係団体等] 地域委員・総代・川口町商工会・老人クラブ連合会・小中学校 等</p>
事業の実施による効果	さらなる市民融合と郷土愛の醸成 協働のまちづくりの一層の推進 市の魅力発見

令和元年度 ふるさと創生基金事業実行委員会

実施事業提案書

事業内容

事業名	川口地域交流人口増加促進事業
事業の目的	<p>「えちご川口温泉」や「ホテルサンローラ」などの観光交流施設、「川口運動公園」などのスポーツ交流施設、「杜のかたらい」や「やまぼうし」などの地域交流施設で、これまでも交流人口の増加に向けて取り組んできたが、施設単体では限界があるため、地域内施設の連携及び周辺地域とも連携し、新たな交流人口増加促進のため、周遊プランなどを作成する。</p>
事業内容	<p>[事業の内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域内周遊プランの作成 ・他地域と連携した観光プランの作成 ・地域内商店（企業）及び飲食店の販売商品等のデータベース化 ・地域内商品を活用した新商品の開発、新規販売ルートの構築 <p>[事業スケジュール]</p> <p>7月下旬 ・実行委員会の設置</p> <p>7月～8月 ・関係施設の調査（地域内及び周辺地域）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域内商店等の販売商品等調査及びデータベース化 <p>8月～10月 ・周遊プラン等の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域内販売商品等のデータベースを活用した新商品開発 及新規販売ルートの構築 <p>10月～11月 ・広報、各種イベント、SNSを活用したPR</p> <p>[概算事業費]</p> <p>1,577千円</p> <p>[事業実施に欠かせないキーマンや関係団体等]</p> <p>地域委員、総代、川口町商工会、川口観光協会 等</p>
事業の実施による効果	<p>交流人口の増加による地域の活性化、地域経済の発展、地域内就業場所の確保による定住人口の増加</p>

令和元年度 ふるさと創生基金事業実行委員会 実施事業提案書 一覧 (参考)

提案書概要							
No.	事業名	目的	内容	スケジュール	事業費(円)	キーマンや関係団体等	実施による効果
1	令和元年・合併10周年記念事業	元号も変わり、合併10周年を迎える節目の年となることから、川口地域の「魅力あふれるまちづくり」のさらなる推進を目指して、各種記念事業を実施する。	将来にわたり住民一人ひとりが自信と誇りを持ち続けることができる魅力あふれるまちづくりのさらなる推進を図る契機とするため、市(川口支所)及び市民が一体となって各種合併記念事業を実施し、市民の郷土意識の醸成を図る。	実行委員会の設置(7月上旬～中旬) 実施事業の検討・決定(7月中旬～下旬) 事業の実施	1,577,000	地域委員 総代会 商工会 老人クラブ連合会 小中学校等	・さらなる市民融合と郷土愛の醸成 ・協働のまちづくりの一層の推進 ・市の魅力発見
2	川口地域交流人口増加促進事業	「えちご川口温泉」や「ホテルサンローラ」などの観光交流施設、「川口運動公園」などのスポーツ交流施設、「杜のかたらい」や「やまぼうし」などの地域交流施設で、これまで交流人口の増加に向けて取り組んできたが、施設単体では限界があるため、地域内施設の連携及び周辺地域とも連携し、新たな交流人口増加促進のため、周遊プラン等を作成する。	・地域内周遊プランの作成 ・他地域と連携した観光プランの作成 ・地域内商店(企業)及び飲食店の販売商品等のデータベース化 ・地域内商品を活用した新商品の開発、新規販売ルートの構築	関係施設の調査(地域内及び周辺地域) 地域内商店等の販売商品等調査及びデータベース化 周遊プラン等の作成 地域内販売商品等のデータベースを活用した新商品開発及び新規販売ルートの構築 広報、各種イベント、SNSを活用したPR	1,577,000	川口町商工会 川口観光協会	交流人口の増加による地域の活性化、地域経済の発展、地域内就業場所の確保による定住人口の増加
3	地域と小・中学校が連携した「あいさつ運動」推進事業	小中学校で平成30年度から取り組んでいる「あいさつ運動」を、地域が連携して実施することで、人間関係豊かな明るく安全で住みよい地域づくりを進める。	啓発用のぼり旗の設置 各集落(集会施設)及び市公共施設など 啓発チラシの配布 全戸配布(6月・9月) 学校のあいさつ運動期間に合わせて啓発チラシを配布・配布し、地域内における子どもたちへの「声かけ」あいさつ運動を推進する。 登校時におけるあいさつ運動 学校のあいさつ運動期間(6月・9月)に合わせ、地域内の主要な登下校ルートに地区担当が立ち、登校する子どもたちに声掛け(おはよう)を行う。	啓発用のぼり旗の設置 啓発チラシの配布 登校時におけるあいさつ運動	265,000	川口地域総代会	・子どもたちと地域住民の距離感を縮め、親近感や連帯感を持つきっかけづくり ・地域の愛着づくり ・犯罪の起こりにくい地域づくり
4	地域・職業PR動画の制作	ドローンを活用した映像を取り入れたPR動画を制作し動画配信することで、川口地域と仕事の魅力を発信する。	商工会青年部が平成31年2月に作成した「川口町商工会青年部アクションプログラム」の中で、「定住人口の定着」に向けた取り組みのひとつに地域と職業紹介の動画制作が計画されており、この計画を支援するもの。(4月22日開催の地域委員会配布資料より)	アクションプログラム中の予定は下記のとおり 令和元年に検討 令和2年～3年に制作 商工会青年部と協議、調整が必要		川口町商工会青年部	・川口地域の魅力を発信することで、観光を目的とした交流人口の拡大が期待される。 ・やりがいのある地域の職業PRにより、定住人口の増加が期待される。
5	運動公園内の施設改修工事	越後川口の魅力のDVDを観て施設を使い、泊泊したいという人のために施設を点検しすぐに使用できるように改修すべきと思う。	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	施設が良ければまた川口へ行きたいと思って頂ければ次回につながる
6	川口地域活性化事業	川口地域は中越大地震より15年が経過し、過疎、少子高齢化が進む中明るい地域づくりと子供たちの健全育成強化を目的とした活動を実施する。	あいさつ運動の展開 現在川口小学校、中学校で展開しているあいさつ運動を川口地域全域に展開する。シンボルとなる職旗を作成し、全地域に設置する。職旗は梅雪期以外は設置。あいさつキャンペーンは春、秋の交通安全など同じタイミングで子どもたちの通学に合わせて行う。	記載なし	500,000	総代会 小中学校等	地域のつながり 子どもたちの見守り強化
7	水辺プラザ活性化事業	水辺プラザ、魚野川を有効活用し川口地域の活性化を図る。	魚野川でEポートで下り、じゃぶじゃぶ池でミニツカみ取りを行い、各自のつかまえた魚を串に刺して焼いて食べる。	6月 委員会設置 7月 参加者募集 8月 後半実施	記載なし	川口やな場 RAC(川に学ぶ体験活動協議会)・川口に縁のある地域外の人 あぐりの里、サンローラ、川口温泉等に来た観光客 上から優先順	県内外への水辺プラザの認知増加や川口地域への観光客増
8	みんなのタイムカプセル ～ 年後のかわくちへ～	元号も変わり、数々の節目を迎える川口地域。過疎化、少子化、高齢化の問題はどんどん加速し、現在暮らしている住民同士のつながりも弱まっているように感じる。そこで、タイムカプセルを協力して作り上げることに、より人と人のつながりを再構築してもらおう。	タイムカプセルを作り、震央に埋める。作成には地域、団体、クラスなどなるべく協力して作成することが望ましい。 年後に掘り起こしのイベントを行い、思い出を語り合う場を設ける。 過去に作成したもの、発行済みの書籍などは基本的に受け付けない。(過去の写真を使って新しく製作された場合は受け付ける)	地域住民に周知(希望制ではなく半強制的なものにしたい) 原稿を収集締切日を設定し提出(支所で回収) タイムカプセルを埋める(できれば10/23付近が望ましい)	記載なし	記載なし	・ 年後という長期にわたり、川口に關心を持ってもらう。 ・ 共同作業(一人一通の形式にとられず、寄せ書き、写真、音声、動画等)によるつながりの強化 ・ 未来を担う子どもたちの思い出作り

令和元年度 ふるさと創生基金事業実行委員会 実施事業提案書 一覧 (参考)

提案書概要							
No.	事業名	目的	内容	スケジュール	事業費(円)	キーマンや関係団体等	実施による効果
9	すごいぞ川口！ お宝探しスタンプラリー	イベントを通して人と人の交流の場を作り地域活性化になれば良いと思う。川口地区における遺跡・名所など楽しみながら住民(特に子ども)に知ってもらい、(荒谷遺跡・3観音様・震災メモリアルパークなど)植樹をして自分たちの花・木として愛着を持って育ててもらい。(令和元年記念)	川口の運動公園周辺で行う。参加者は川口に住んでいる人。参加費は一人500円程度もらう。これを植樹の苗代にあてる。 謎を解きながらスタンプラリーをしてもらうゲームイベント 【問題例文】 西川口にある今から1万年前の集落跡地を()という。その石器は、今は()にある。みたいな感じ。歴史ある遺跡や、由緒ある名所などの説明と、それが川口のどこにあるのか？2つの問題の答えが書いてある場所を地図で探しながスタンプを押していくゲーム。	11:30 ゲーム終了 用紙回収 12:00 昼食、商工会やあぐりの里、よつげ亭に出演している人達屋台の応援を頼む。 13:00 ゲームの答え合わせ 正解者にプレゼントをあげる 14:00 植樹をする	記載なし	・遺跡、史跡、名所を知っている人 ・お昼の屋台を出してくれる人 ・イベントの進行やお手伝いしてくれる人	川口にある財産の再認識 地元愛 誇り 自分の手で植えた苗 川口への愛着(ネームプレートがあるととってもいいかも)
10	川口のおコメを海外に売るための研究及び人材育成	「産業」「生計を立てる手段」「儲ける手段」としてのコメの生産を目指す。	旧長岡や小千谷市では今まで以上に県産コシヒカリを海外に輸出する動きが出てきている。そこで、川口地域もおコメの販路を構築するために外部から研究者やマーケッター等の専門家を招き研究、数年後の販売を目指して人材育成を行う。	記載なし	記載なし	農業分野の専門家	川口産の農産物が認知され販路が拡大されれば就農目的で移住する人材が増える可能性が出てくる。
11	川口地域人口増加・世帯数増加事業	川口(東川口)を小千谷、長岡のベッドタウンとして空き地を宅地化して人口を増やす。	記載なし	地主への聞き取り調査、近隣地域の市場調査、それらを踏まえて価格決定、宣伝活動(パンフレット作成など)	記載なし	地主、不動産会社(??)、川口内の建築業者	少子高齢化対策、川口地域内の事業者への経済効果
12	大阪装大会(見て楽しい・参加して楽しい)	多世代交流の場、活気のある街づくり 個人、団体のPRの場 見て楽しい参加して楽しいイベント	・仮装して街を練り歩く 個人、団体のPRの場提供 ・表彰の出店を含めた「おまつり」	・参加募集(個人・団体、川口と他の地域) ・テーマやコースの検討、会場検討 ・商工会と協賛(出店) ・ハローウィンの時期に実施	記載なし	記載なし	地域間交流 子ども高齢者も参加する人も見る人も地域全体で盛り上がり楽しめる。 PRによっては、他地域からも集客が見込まれる。地域の活性化
13	若者のしゃべり場	・川口地域の独身に限らない高卒～30代の若者の発掘 ・意識調査(地元に対する気持ち・願いを探る) ・横と縦のつながりを深める	・カフェスタイル ・Bar ・ランチ 気軽に集い意見が言える環境下でざっばらんに今後の川口や自分たちのあり方を発信できる ・コーディネーターの重要性 きずな館ではなく集まりやすく飲んでも帰しやすい場の提供	記載なし	記載なし	・商工会 ・行政 ・若手経営者 ・地元企業 ・コーディネーター	・年齢が高い方の意見だけでなく、若者の生の声を聞くことで実際に何が足りなくて補ってあげればよいか発信できる。 ・予算に縛られず、まずは何でもアイデアを出してもらおうことができる……。